



Care + Nishinigiata Chuo Hospital 2025 June

国立病院機構 西新潟中央病院

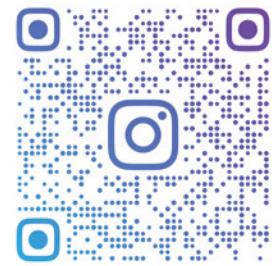
— 地域とともに、日々とともに。「今」を伝えるもの語り —

かれん

vol.
15
2025年
6月



Instagram
はじめました
こちらから
ぜひご覧ください



NISHINIIGATACHUO_HOSPITAL



国立病院機構 西新潟中央病院

〒950-2085 新潟県新潟市西区真砂1丁目14番1号 TEL.025-265-3171 FAX.025-231-2831

<https://nishiniigata.hosp.go.jp/>



message

基幹型臨床研修病院としての 歩みが始まりました

1986年に大学医学部を卒業した私は、
初期研修医として2年間、新潟市民病院で臨床経験を積みました。
そこで出会った患者の方々は、
医師としての私の成長を導いてくださった「恩師」です。

医師免許を取得して最初の2年、
幅広い分野を研修するシステムは、現在も変わっていません。
ただ、医学・医療の進歩はめざましく、
医師が身につけるべき知識、スキルは高度化しています。
指導する側の病院も、ふさわしい力量を求められるのは
言うまでもありません。

厚生労働省のさまざまな基準を満たし、独自に初期研修医指導を
実施できる病院が「基幹型臨床研修病院」です。

当院も先ごろその認可を受け、
この4月、1期生が初期研修を開始しました。
患者さんとの出会いを通して医師として日々成長する姿は、
私を初心に立ち返らせてくれます。

国立病院機構 西新潟中央病院
病院長

おおだいら

てつろう

大平 徹郎



かれん

vol.15

Care+Nishiniigata Chuo Hospital
2025 June

かれん(Care+N)とは、ケア(いたわる心)と、
西新潟のNを組み合わせでできた名前です。
優しさと親しみを込めて呼んでもらえるように。
そんな思いから生まれました。

contents

03

Care+N forum

臨床研修医 原沢 健太郎／上田 周
臨床研修プログラム責任者 高橋 哲哉

05

Care+N specialist

栄養管理室長 管理栄養士 比嘉 並誠

07

Care+N letters

[放射線科に最新鋭のMRI装置が設置されました]
[4月1日、2025年度の辞令交付式が執り行われました]
[パープルデーのイベントが今年も行われました]
[インスタグラムの公式アカウントを開設いたしました!]

special column

09

information

ようこそ、西新潟中央病院へ！ 今年度の臨床研修医をご紹介します。

桜が咲き誇るはじまりの季節、当院ではおふたりの若きドクターを迎えました。
臨床研修医の両先生と指導医の高橋先生に、今の思いをお聞きました。

初期臨床研修医 採用情報



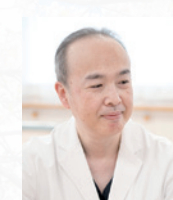
このたび着任された2名の先生方、
自己紹介をお願いします。

上田：私はこの春、富山大学を卒業し、機能脳神経外科に興味があることからこの病院を選び赴任しました。研修期間中はいろいろな診療科を経験し、将来の専門を見極めていきたいと思っています。



原沢：私は臨床研修医2年目です。新潟大学出身で、学生時代の実習でもこの病院に来ていたことで、安心して働いています。ゆくゆくは神経内科を志望しており、神経難病やパーキンソン病の患者さんが多くいらっしゃるこの病院で経験を積みたいと思っています。

臨床研修医の受け入れについて
病院全体としてどのようにお考えですか？



高橋：当院ではこれまでも臨床研修医の受け入れを行ってきましたが、従来は他の基幹病院のプログラムに協力する形でした。

しかし今年度からは、当院が主体となって2年間の初期研修プログラムを運営することになりました。県内で若い医師を育成し、地域医療を支える人材を増やしていきたいという考えです。当院は総合病院ではなく研修に必要な診療科をカバーできないため、同じ国立病院機構グループの相模原病院などと連携し、研修環境を整えることができました。原沢先生・上田先生とも科学的・倫理的な視点を持つ将来有望な医師であり、当院では院長以下、みんなで迎え、大事に育てていこうと考えています。

原沢・上田：ありがとうございます。

実際に現場に出てみて
どんな発見や学びがありましたか？

原沢：1年目に働いていた病院よりも任される業務が多くなりました。できることが増えた反面、責任感も伴います。上級医に何をどう伝えるか、自分でどう判断

すべきか、一つひとつ自分なりにブラッシュアップしながら、この先に繋げていこうと思っています。

上田：私は患者さんから教わることばかりです。先輩のドクターには「入院患者さんの日々の変化に気づくことが基本」と指導されているので、傾聴することで毎日のさやかな変化を感じ取る訓練をしています。また、学生の時に体験した手術前の処置や準備作業も、今、実際にやってみると思った以上に大変で、当時とのギャップを感じています。



高橋：ある程度の知識はあっても、現場で学ぶのは新たなことばかりです。診療の判断力や技術を磨くことはもちろん、チーム医療の中での役割や医療倫理など、医師としての総合的な姿勢についても助言を行っていくつもりです。



今後の目標を教えてください。

上田：まずは基本的な処方のおし方、検査の仕方などを身につけることです。この病院だからこそ学べることで、例えば脳波の読み方やてんかんの治療、さらには自分の興味がある診療科以外についてもしっかりと修得していきたいと思います。

原沢：私も、せっかくこの病院にいるので脳波を読めるようになりたいです。また個人的には、全国各地の医療従事者とともに学びを深める活動に参加しており、自ら積極的に知識を吸収することで、1日も早く医師として自立できるよう努めたいと思っています。



高橋：おふたりとも高い専門性を磨きつつ、患者さんや医療チームと信頼関係を築ける医師になってくれることを期待しています。当院での研修がその第一歩となったらうれしいですね。

臨床研修プログラム責任者
たかはし てつや
高橋 哲哉
臨床現場で学びを支え、将来キャリアについて考える際の相談役としても彼らをサポートします。

臨床研修医(1年次)
うえだ しゅう
上田 周
医師になって初めて赴任した病院で高度な専門分野を学ぶことができ、毎日が刺激的です。

臨床研修医(2年次)
はらさわ けんたろう
原沢 健太郎
3年後、5年後、自分がどんな医師になりたいかを想定して、日々勉強に励んでいます。

365日、1日3回。入院患者さんのための安心安全な食事提供はもちろん、患者さんごとの食事調整から栄養剤の提案、相談・指導までを行う、食と栄養の専門家・管理栄養士の仕事をご紹介します。

栄養管理室長 管理栄養士 比嘉 並誠 ひが みさと



「患者さんの 栄養状態を見守り “食”の全般を サポート。」

かれん スペシャリストレポート

栄養管理室には4名の管理栄養士が在籍し、主に外来・入院栄養食事指導、NST※や褥瘡などのチーム医療を中心とした臨床栄養管理業務を行っています。病院食は、13種類の一般治療食と37種類の特別治療食の計50種類を基本として、アレルギーや好みにも対応するため、1食につき100種類を超える食事内容を調理することになります。

すべての食事をミスなく、食中毒など事故を起こすことなく提供するため、日々の通達や衛生管理を徹底しています。おひとりおひとりの患者さんにできる限りの対応を心がけ、治療を乗り越える手助けになるよう頑張っていきたいと思っています。

病院食は入院して初めて触れる方が多いと思いますが、外来患者さんや周辺地域の方々にも当院の病院食を広めたいという思いがあります。病院食を身近に感じ、病院食＝健康食というイメージを持っていただければうれしいですね。

※栄養サポートチーム

おしえてください！その技術！

= Job description

栄養管理士の仕事とは？

01 患者さんと対面でお話して 継続可能な方法をご提案。

栄養相談室では図や模型を使ってご説明します。例えば「塩分を減らしましょう」という場合は、減塩の必要性や無理なく続ける方法などを話し、栄養に興味を持ってもらうきっかけづくりとなるよう心がけています。



02 毎日ミーティングを行い、 患者さんごとの献立を検討。

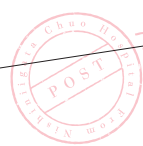
入院患者さんのその日の情報を栄養管理室のメンバー全員で共有し、献立に活かしています。電子カルテで患者さんの状態や体調の変化をチェックし、注意すべきことを踏まえたうえで調理師さんに伝えています。



03 季節感のあるメニューで 入院生活に彩りを。

栄養管理室では年間のイベントにちなんだ行事食も企画しています。七夕、ハロウィン、クリスマスなど季節を感じるメニューを月に1回は提案し、患者さんの入院生活が退屈にならないよう、食事で工夫しています。





室内も明るい
雰囲気です

topics 01

放射線科に 最新鋭のMRI装置が 設置されました

4月、高性能1.5テスラMRI装置が導入されました。AIによる画像作成機能が搭載され、細かい脳血管などもより鮮明な画像化が実現したほか、検査時間の短縮や静音性の面でも優れた性能を発揮。患者さんの負担を軽減しながら、より精密な検査結果が期待できます。

topics 02

4月1日、2025年度の 辞令交付式が執り行われました

新年度、合計65名の職員が大平病院長から辞令を受け取り、新体制でのスタートを切りました。

これからの活躍を
期待してください！



special column



「かれん」は今号から
5年目がスタートします!!
これからも、かわらず
西新潟中央病院の「今」を
お伝えいたします。



First
issue
vol.
01
2021年
6月

創刊号は、
桜の下で微笑む
新入職員たちが
表紙を飾りました。



vol.
02
2021年
9月

がん治療・緩和ケア
推進チーム。
真っ青な空と海が
印象的です。



vol.
03
2022年
1月

チームワークが自慢!
パーキンソン病
センターのメンバー。



vol.
04
2022年
3月

2022年、コロナ禍に
立ち向かう
呼吸器内科の
医師たちが登場。



vol.
05
2022年
6月

春恒例となる
新入職員スナップ。
初々しい表情が
印象的です。



vol.
06
2022年
9月

栄養サポートチーム・
NSTのメンバー。
夏の屋上でパチリ。



vol.
07
2023年
1月

呼吸ケアサポート
チーム・RSTの
メンバーが集合。
いい笑顔です!



topics 03



ロビーのお花も
パープルカラー!



3月26日は
Purple Day
『てんかんをもつ人を
ひとりぼっちにしない』



パープルデーのイベントが今年も行われました

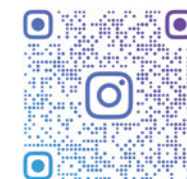
3月26日のてんかん啓発記念日に合わせて行われるイベント「パープルデー」。当院では3日間、シンボルカラーである紫色の装飾を院内に施し、職員は紫色のアイテムを身につけて参加しました。また、デンカビッグスワンスタジアムも紫色にライトアップし、啓発活動をアピールしました。



【Instagramの公式アカウントを開設いたしました!】

これから、当院の活動やお知らせなど、様々な情報をお伝えしていきます。
ぜひこちらからご覧ください!

アカウント名:nishiniigatachuo_hospital URL:https://www.instagram.com/nishiniigatachuo_hospital/



「かれん」のこれまでの表紙をふりかえります!



外来診療担当医表 [2025.6]

[受付時間]8:30～11:30 [休診日]土・日曜日・祝祭日

診療科		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
呼吸器内科	午前 (予約制)	大平 徹郎 (呼吸器／睡眠外来)	宮尾 浩美	森山 寛史	宮尾 浩美	松本 尚也
		森山 寛史	桑原 克弘	松本 尚也	桑原 克弘	木村 夕香
		木村 夕香	松山 菜穂		松山 菜穂 (隔週)	
		松山 菜穂 (睡眠時無呼吸)		松山 菜穂 (睡眠時無呼吸)		
	午後 (予約制)		大平 徹郎 (睡眠時無呼吸) (再来のみ)			
呼吸器外科	午前	(手術日)	渡辺 健寛	(手術日)	渡辺 健寛	
整形外科	午前		藤澤 純一	藤澤 純一	(手術日)	榮森 景子
小児整形外科	午後 (予約制)					榮森 景子
脳神経内科	午前	若杉 尚宏	高橋 哲哉	中村 航世	高橋 哲哉	長谷川 有香
			黒羽 泰子			齋藤 奈つみ
	午後 (予約制)			黒羽 泰子 (もの忘れ外来)		脳神経内科担当医 (難病相談外来)
機能脳神経外科	午前	福多 真史	(手術日)	福多 真史	増田 浩 (再来のみ)	(手術日)
		伊藤 陽祐		伊藤 陽祐	太田 智慶	
	午後 (予約制)				太田 智慶 (再来のみ)	
てんかん科	午前 (予約制)		長谷川 直哉 (新患のみ)	長谷川 直哉 (再来のみ)	長谷川 直哉 (再来のみ)	長谷川 直哉 (再来のみ)
	午後 (予約制)		齋藤 奈つみ (再来のみ)		長谷川 直哉 (再来のみ)	
神経小児科	午前・ 午後 (予約制)	三浦 雅樹 (再来のみ)	遠山 潤 (再来のみ)	放上 萌美	遠山 潤	小林 悠
		古寺 一樹 (再来のみ)	小林 悠 (再来のみ)	遠山 潤	三浦 雅樹	放上 萌美
						古寺 一樹
	午後 予防接種(予約制)	小林 悠 (予防接種)	古寺 一樹 (予防接種)	三浦 雅樹 (予防接種)	放上 萌美 (予防接種)	放上 萌美 (予防接種)
難病リハビリ	9:00～15:00	大河原 舜太	中村 航世	大学医／大河原	若杉 尚宏	大河原 舜太
リハビリテーション科	第3金曜 午後					木村 慎二

外来受診について

外来診療は初診・再診を問わず、原則として予約制です。事前に予約をお取りください。予約専用窓口／TEL.025-265-2299

□翌日以降の予約(平日13:00～17:00) □当日の診療希望(平日9:00～11:00)

※予約なく紹介状をお持ちになりご来院されても、外来の状況で当日受診ができない場合があります。

【診療日程】

□初診・再診受付／8:30～11:30 ※救急の場合は、この限りではありません。 □休診日／土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始

TEL.025-265-3171(代表)へお電話いただくと、自動音声でご案内しております。

交通のご案内

【バス】 A.有明線

「国立西新潟中央病院前」下車徒歩約2分

B.坂井輪コミュニティバス

「国立西新潟中央病院前」下車徒歩約2分

C.西小針線(本数が多い)

「小針十字路」下車徒歩約10分

【JR】越後線「小針駅」からタクシー3分

【車】新潟バイパス「黒埼I.C.」から15分



epilogue

表紙の話：今年度の新入職員が、満開の桜の下で記念撮影！

4月初旬、当院に着任したばかりの新入職員36名が集まり、グループに分かれて撮影に臨みました。肌寒さの残る春の一日、最初は緊張した面持ちでしたが、カメラマンさんの声がけに素敵な笑顔を見せてくれました。「チーム西新潟」の一員として邁進します。みなさま、よろしくお願いいたします。



かれん 2025年6月 vol.15 Care+Mishinigiata Chuo Hospital 2025 June

〈発行人〉病院長 大平 徹郎 〈編集人〉丸橋 光明 高橋 篤史